

秋田県 3月の天候

令和8年（2026年）

秋田地方気象台

令和8年4月2日

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

【特徴】

○ 高温・少雨・多照

1. 気象概況

〈天候の特徴〉

この期間、高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、はじめは低気圧や西高東低の気圧配置により雨や雪の日があった。

月平均気温は高く、かなり高い所があった。月降水量は少なく、ほとんどの地点でかなり少ない。月間日照時間は多く、全ての地点でかなり多い。（詳細は別添の「アメダス 気象分布図」を参照）

上旬 この期間、天気は周期的に変化したが、低気圧や西高東低の気圧配置により、雪や雨の日が多かった。7日は大風の所があった。

旬平均気温は高く、かなり高い所もあった。旬降水量は概ね少ないまたは平年並で、南部ではかなり少ない所もあった。旬間日照時間は平年並または多いが、南部では少ない所もあった。

中旬 この期間、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。20日は低気圧や前線の影響により、大風の所があった。

旬平均気温は高いまたは平年並。旬降水量は少なく、かなり少ない所もあった。旬間日照時間は概ね多く、かなり多い所もあった。

下旬 この期間、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。21日は気圧の傾きが大きくなったため、大風の所があった。

平均気温は高く、かなり高い所があった。旬降水量は少ないまたは平年並。旬間日照時間は多く、ほとんどの地点でかなり多い。

2. 日々の気圧配置

- 1日： 高気圧が東北地方を緩やかに覆う。
- 2日： 高気圧が東北地方を覆う。
- 3日： 低気圧が日本の南を東北東へ進む。
- 4日： 低気圧が日本海を北北東へ進む。
- 5日： 北日本は気圧の谷となる。
- 6日： 低気圧が日本海を東へ進む。
- 7日： 低気圧が日本海を東北東へ進む。
- 8日： 日本付近は西高東低の気圧配置となる。
- 9日： 北日本は西高東低の気圧配置となる。
- 10日： 高気圧が日本付近に張り出す。
- 11日： 高気圧が日本海を東へ移動する。
- 12日： 高気圧が日本付近を緩やかに覆う。
- 13日： 引き続き、高気圧が日本付近を緩やかに覆う。
- 14日： 引き続き、高気圧が日本付近を緩やかに覆う。
- 15日： 引き続き、高気圧が日本付近を緩やかに覆う。
- 16日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 17日： 引き続き、高気圧が本州付近を覆う。
- 18日： 高気圧が日本の東を南東へ移動する。一方、低気圧が対馬海峡付近を東北東へ進む。
- 19日： 低気圧が日本の東を東北東へ進む。また、別の低気圧が日本海中部を北東へ進む。
- 20日： 高気圧が三陸沖を東へ移動する。一方、日本海北部を東北東に進む低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 21日： 低気圧が北海道付近を東へ進む。
- 22日： 高気圧が日本付近を覆う。
- 23日： 高気圧が日本の東を東へ移動する。
- 24日： 高気圧が本州付近を覆う。
- 25日： 高気圧が北日本を覆う。
- 26日： 東北地方は気圧の谷となる。また、低気圧が伊豆諸島付近を東へ進む。
- 27日： 東北地方は気圧の谷となる。一方、高気圧が日本海中部を東へ移動する。
- 28日： 高気圧が北日本を緩やかに覆う。
- 29日： 高気圧が本州付近を緩やかに覆う。
- 30日： 高気圧が日本付近を緩やかに覆う。
- 31日： 低気圧が東北地方を東北東へ進む。

3. 気象統計値

秋田、横手、鷹巣の旬・月統計値

観測所	要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分
		(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)	
秋 田	上旬	4.0	+1.4	高い	22.0	67	少ない	27.6	87	平年並
	中旬	4.6	+0.6	高い	7.0	20	かなり少ない	63.5	162	かなり多い
	下旬	8.3	+2.9	かなり高い	18.5	57	少ない	81.1	160	かなり多い
	月	5.7	+1.7	かなり高い	47.5	48	かなり少ない	172.2	142	かなり多い
横 手	上旬	2.6	+1.5	高い	14.5	44	かなり少ない	22.4	87	平年並
	中旬	3.9	+1.6	高い	7.5	23	かなり少ない	58.8	178	かなり多い
	下旬	7.6	+3.8	かなり高い	25.0	84	平年並	72.2	172	かなり多い
	月	4.8	+2.4	かなり高い	47.0	49	かなり少ない	153.4	152	かなり多い
鷹 巣	上旬	2.1	+1.3	高い	22.0	69	少ない	46.8	129	多い
	中旬	2.7	+0.5	高い	5.0	15	かなり少ない	52.6	133	多い
	下旬	5.6	+1.9	高い	14.5	45	少ない	67.0	140	かなり多い
	月	3.6	+1.3	高い	41.5	43	かなり少ない	166.4	135	かなり多い

※記号の意味：) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、一 現象なし。平年値：1991～2020年の平均値

※2021年3月2日から、秋田を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

4. 極値・順位の更新

(1) 気象官署(秋田)：3月 として3位まで記載

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
月降水量の少ない方から(mm)	2	秋田	47.5	—	31.8 (1905年3月)	1883/3/

(2) 地域気象観測所(秋田を除く) 3月 として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	順位	地点名	観測値	起日	これまでの極値(起日)	観測開始年月
日最大10分間降水量(mm)	1=	大正寺	3.0	20日	3.0 (2023年3月4日)	2008/3/
〃	1=	矢島	3.0	20日	3.0 (2024年3月14日)	2008/3/
月降水量の少ない方から(mm)	1=	藤原	40.0	—	40 (1993年3月)	1984/3/
〃	1	脇神	34.0	—	51 (2003年3月)	2003/3/
〃	1※	田沢湖高原	79.5	—	90.0 (2017年3月)	2015/3/
〃	1	本荘	51.5	—	59 (1991年3月)	1977/3/
日最大瞬間風速・風向(m/s)	1	五城目	SSW 25.8	20日	SW 22.7 (2010年3月21日)	2009/3/

*記号の意味：) 準正常値、] 資料不足値、× 欠測、= タイ記録、※ 通年の極値を更新

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=050000

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、秋田は気象官署、その他は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は秋田地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「秋田地方気象台の資料によった」旨、記載してください。

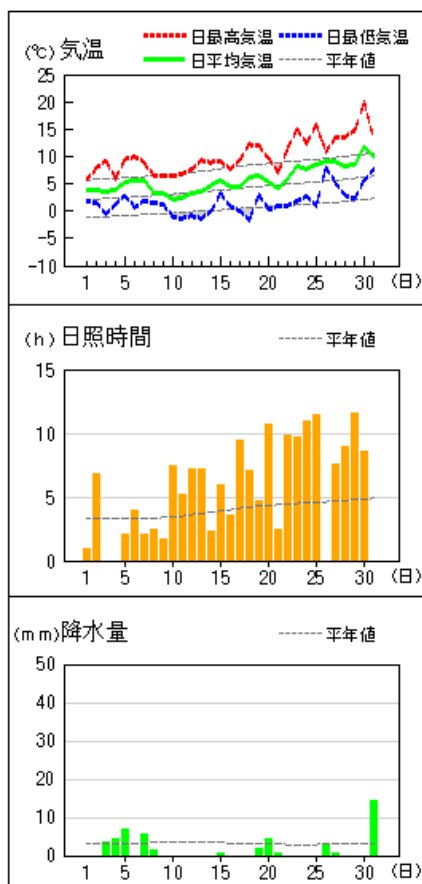
また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きによるものとします。

本資料に関する問い合わせ先
秋田地方気象台
電 話：018-864-3955

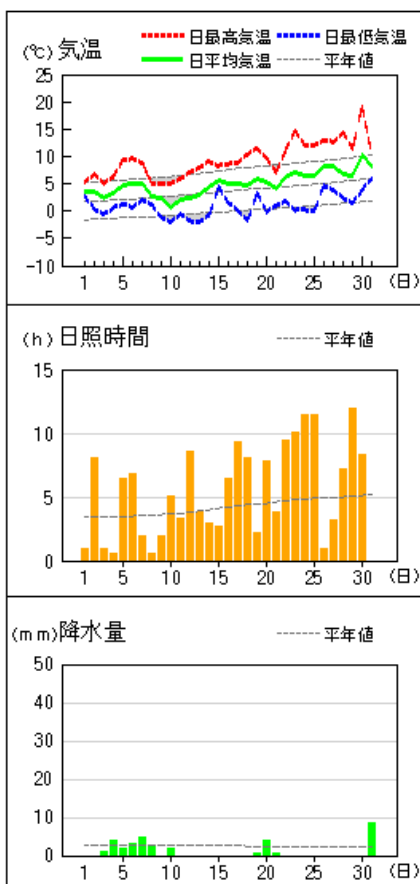
5. アメダス気象経過図

アメダス 気象経過図：2026年03月01日-2026年03月31日

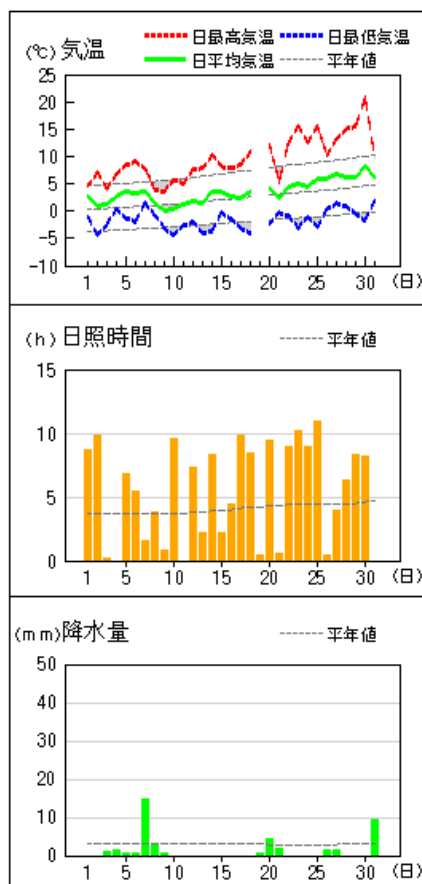
秋田



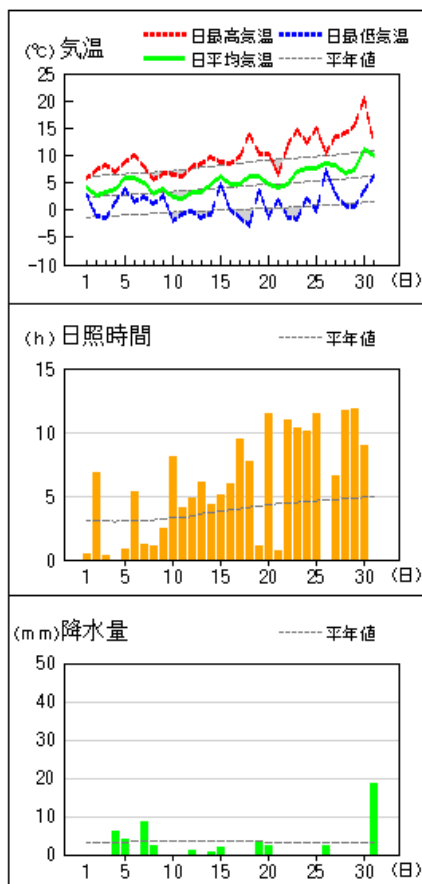
能代



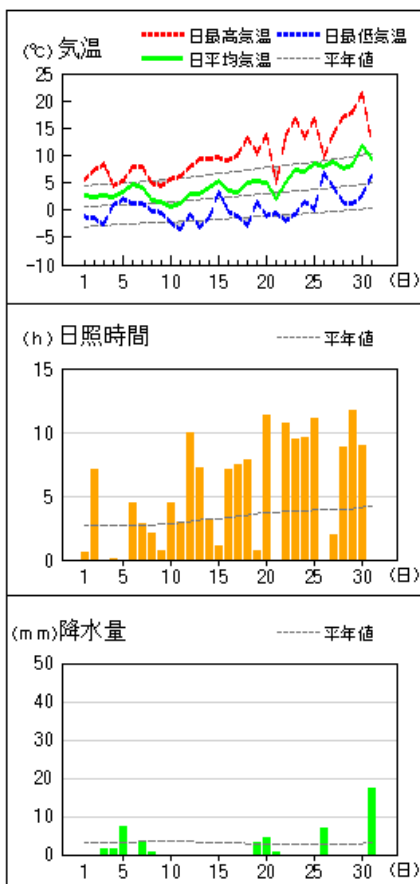
鷹巣



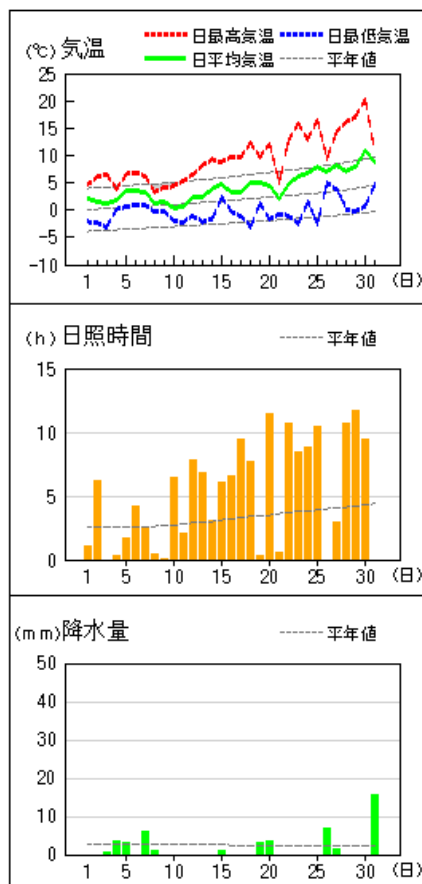
本荘



横手



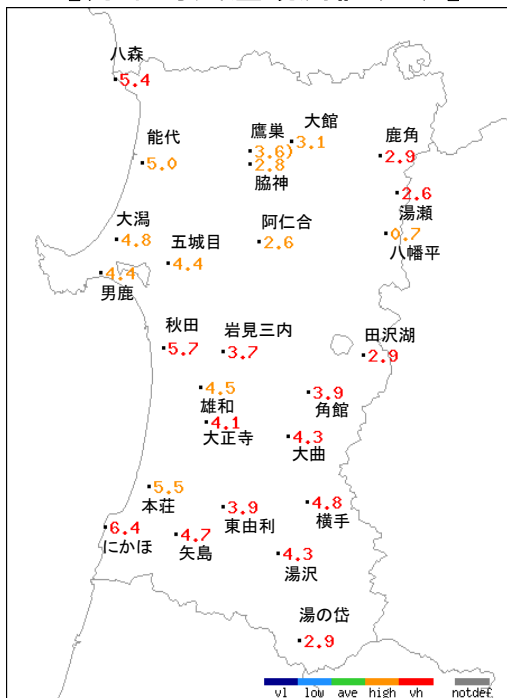
湯沢



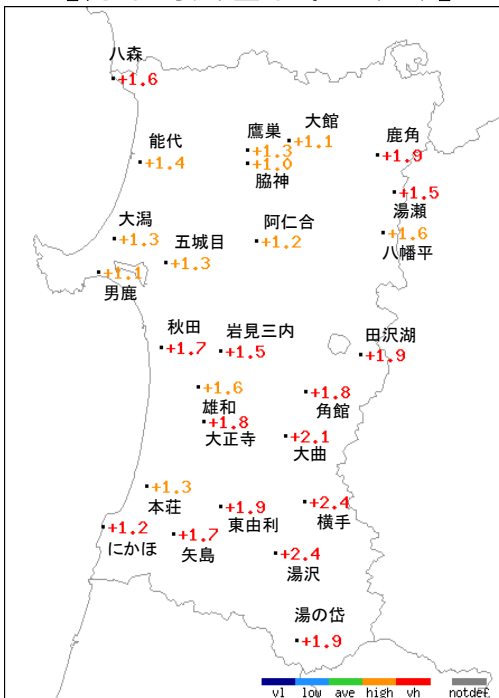
※鷹巣は機器障害により3月19日7時~10時までと12時の気温と降水量のデータは欠測となります。

6. アメダス 気象分布図 (1)月平均気温・月降水量 :令和8年(2026年)3月1日~3月31日

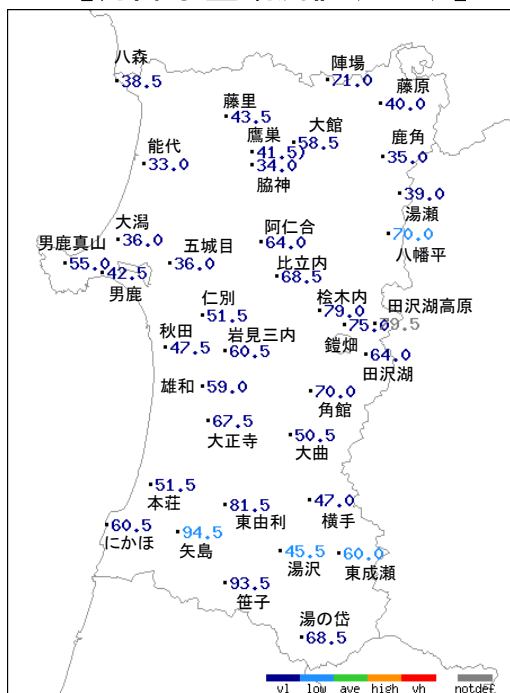
【月平均気温観測値(°C)】



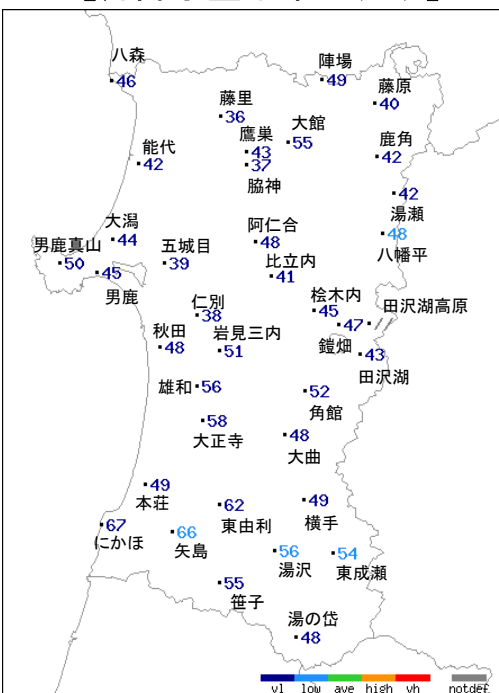
【月平均気温平年差(°C)】



【月降水量観測値(mm)】



【月降水量平年比(%)】



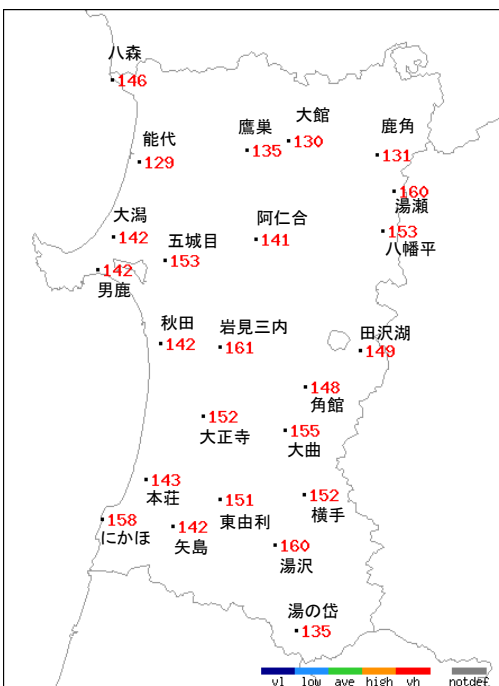
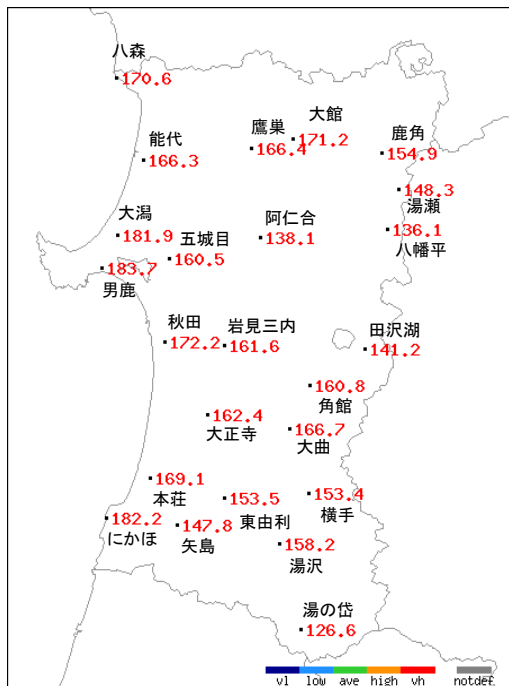
notdef
階級区分なし

値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

6. アメダス 気象分布図 (2) 月間日照時間・月最深積雪 : 令和8年 (2026年) 3月1日～3月31日

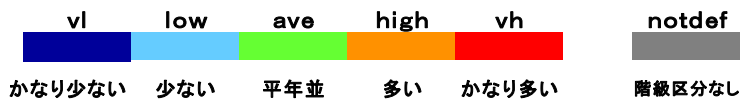
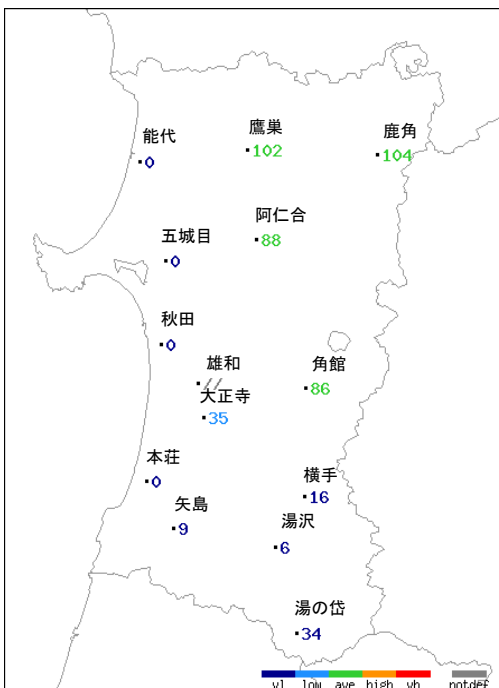
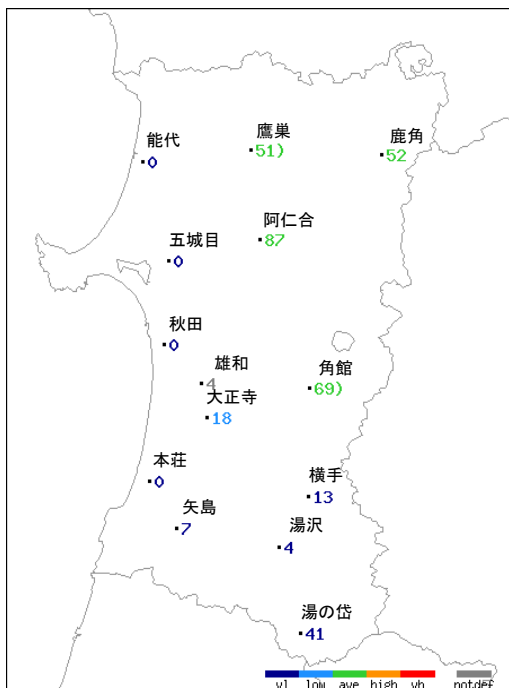
【月間日照時間観測値(h)】

【月間日照時間平年比(%)】



【月最深積雪観測値(cm)】

【月最深積雪平年比(%)】

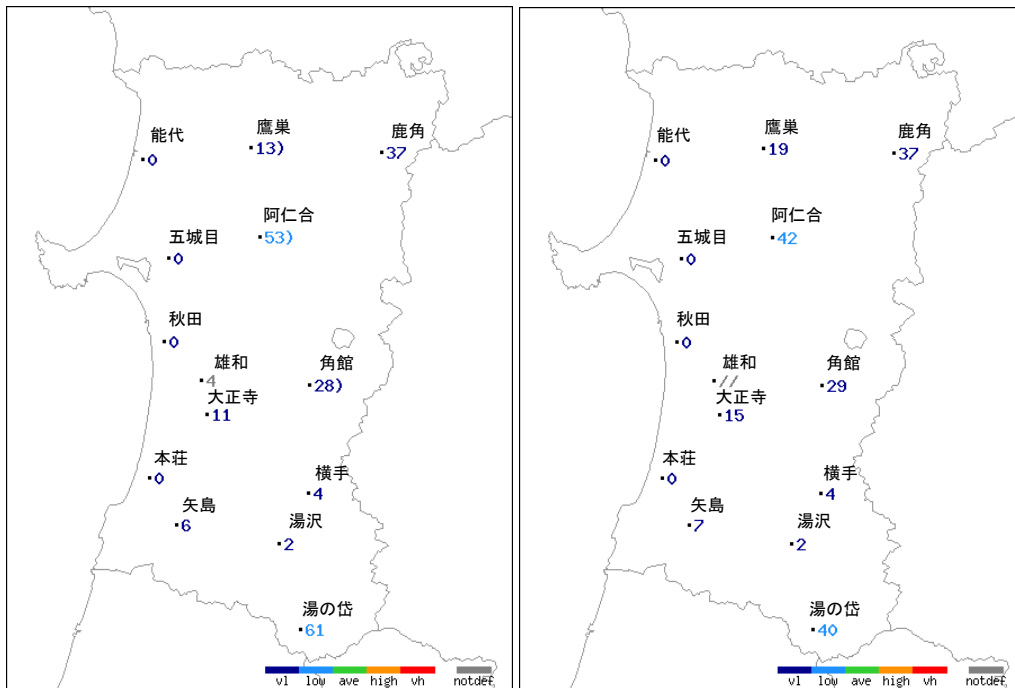


値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし

6. アメダス 気象分布図 (3)月降雪量[積雪差合計]

:令和8年 (2026年) 3月1日～3月31日

【月降雪量[積雪差合計]観測値(cm)】 【月降雪量[積雪差合計]平年比(%)】



値	正常値
--	現象なし
値)	準正常値
値]	資料不足値
X	資料なし
//	平年値なし